

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月21日

上場会社名 新生紙パルプ商事株式会社 上場取引所 非上場
 コード番号 - URL <https://www.sppcl.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三瓶 悦男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 管理統括本部長 (氏名) 重田 栄治 TEL (03)3259-5080
 定時株主総会開催予定日 2024年6月19日 配当支払開始予定日 2024年6月20日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	249,050	0.2	4,748	△7.0	6,085	1.6	4,172	△0.4
2023年3月期	248,635	7.5	5,107	9.5	5,990	6.5	4,190	7.9

(注) 包括利益 2024年3月期 12,138百万円 (139.5%) 2023年3月期 5,068百万円 (49.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	55.33	—	5.4	3.5	1.9
2023年3月期	55.37	—	6.0	3.8	2.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 34百万円 2023年3月期 2百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	184,323	83,570	45.3	1,108.56
2023年3月期	162,673	72,328	44.4	955.18

(参考) 自己資本 2024年3月期 83,509百万円 2023年3月期 72,275百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	8,667	△1,086	△3,054	8,537
2023年3月期	2,862	△3,492	△2,248	3,923

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	5.00	5.00	10.00	756	18.1	1.1
2024年3月期	5.00	5.50	10.50	790	19.0	1.0
2025年3月期(予想)	5.00	5.50	10.50		19.8	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	253,000	1.6	5,000	5.3	5,700	△6.3	4,000	△4.1	53.04

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 - 社 (社名)

除外 - 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期	80,000,000株	2023年3月期	80,000,000株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期	4,669,330株	2023年3月期	4,333,026株
----------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数

2024年3月期	75,406,964株	2023年3月期	75,668,851株
----------	-------------	----------	-------------

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	240,568	1.0	4,876	△4.7	6,177	1.4	4,325	△0.4
2023年3月期	238,241	7.5	5,114	15.4	6,093	14.8	4,343	19.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	57.36	—
2023年3月期	57.39	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	174,843	79,193	45.3	1,051.27
2023年3月期	154,417	68,454	44.3	904.67

(参考) 自己資本 2024年3月期 79,193百万円 2023年3月期 68,454百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
3. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が本格的に進み、緩やかな回復が続きました。

世界経済は、欧米を中心にグローバルインフレの抑制対策としての金融引き締めによる政策金利の引き上げの継続と中国における不動産部門の住宅在庫調整の長期化や、長期化するウクライナ情勢と緊迫感が急激に高まっている中東情勢等の地政学的リスクの影響などにより、景気の減速感が強まりました。

国内経済は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症に引き下げられたことで、ペントアップ需要によるサービス消費や訪日観光客によるインバウンド需要の回復が続き、高水準の企業収益に支えられた設備投資の増加等により、緩やかな回復傾向が続きました。年度後半では、政府の物価高政策の効果が寄与したものの、原油価格上昇と円安進展等を受けた価格転嫁の広がりに加え、賃上げを受けたサービス物価上昇により個人消費が伸び悩み、欧米を中心とした世界経済の減速が重石となり、景気回復は足踏みしました。

この間、当社グループの関連する紙・板紙の国内出荷は前年を下回りました。特に新聞用紙や印刷・情報用紙に代表されるグラフィック用紙の需要は減少傾向が続いております。また、紙器用板紙や段ボール原紙、包装用紙等のパッケージ関連分野は、インバウンド需要の回復がありましたが、物価高騰に伴う個人消費の低迷等により需要が弱まり、前年を下回りました。

このような状況下、国内製紙各社は、グラフィック用紙の需要減少に対して、生産体制の再編成等による国内事業の構造転換を推進するとともに、海外市場への展開とエネルギー事業・新素材事業等の新分野への取り組みを強化しております。

紙パ関連業界を品種別にみますと、印刷用紙は、デジタル化による需要の減少が一層進行し、国内出荷は前年を下回りました。情報用紙は、コロナ禍におけるテレワーク等の勤務形態の変化からペーパーレス化が進行し、オフィス向けP P C用紙の需要減少が続き前年を下回りました。段ボール原紙は、通販向けは堅調に推移したものの、生活用品向けへの物価高に伴う消費抑制の影響と天候不順による青果物向けの伸び悩みにより前年を下回りました。紙器用板紙は、社会経済活動の再開により旅行や外食関連等の需要回復がみられたものの、幅広い品目での値上げの影響により、前年を下回りました。また、化成品は、食料品や日用品等の相次ぐ値上げによる買い控え等の影響を受け、需要の低迷が続きました。

当社グループにおきましては、印刷用紙・特殊紙・情報用紙・パッケージング用紙・化成品の5分野の連携を強化し、社会環境の変化と構造的な需要の減少に対応すべく、率先して市場開拓・商材開発を推進し、企業価値の持続的な拡大と事業の生産性の向上に取り組みました。

この結果、当連結会計年度の実績は、売上高249,050百万円（前期比0.2%増）、経常利益6,085百万円（同1.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は4,172百万円（同0.4%減）となりました。

当社グループのセグメント別の状況は次のとおりであります。

[紙・板紙・化成品等卸売関連事業]

紙・板紙・化成品等卸売関連事業におきましては、国内向けは、印刷用紙の需要減少が継続し、紙の販売数量は前年を下回りました。板紙は、物価高騰による需要の落ち込みの影響を受け、販売数量は前年を下回りました。売上高は紙・板紙ともに、前年度実施した各品種の価格修正により増加しました。化成品は、物価上昇による食料品等の買い控えの影響により、包装用フィルムの出荷が低調に推移し、売上高は減少しました。

海外向けは、海上輸送のコンテナ不足解消に伴う一時的な在庫の増加により調整局面を迎え販売数量が減少しましたが、年度後半には持ち直しの動きがみえました。また、円安の進展はあったものの、海上運賃の下落と販売品種構成比の変化により販売価格が下がり、売上高は減少しました。

この結果、紙・板紙・化成品等卸売関連事業の売上高は240,280百万円、営業利益は3,319百万円となりました。

[紙加工等関連事業]

紙加工等関連事業におきましては、前年度実施した価格修正の効果と段ボール製造子会社の販売が堅調に推移したことにより、売上高は増加しました。

利益面では原材料等が高騰する中、経営効率を高め経費増加の抑制に努めました。

この結果、紙加工等関連事業の売上高は6,472百万円、営業利益は114百万円となりました。

[不動産賃貸関連事業]

不動産賃貸関連事業におきましては、所有不動産の有効活用として、賃貸不動産の入替えに伴う収入の増加はあったものの、既存テナントの解約等により賃貸料収入は前期並みとなりました。

一方、新規物件の取得に係る諸費用等により経費は増加しました。

この結果、不動産賃貸関連事業の売上高は2,270百万円、営業利益は1,301百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産は、売上債権の増加や投資有価証券の時価上昇等により前連結会計年度と比べ21,650百万円増加し、184,323百万円となりました。

総負債は仕入債務等の増加により前連結会計年度と比べ10,407百万円増加し、100,752百万円となりました。

また、純資産は親会社株主に帰属する当期純利益やその他有価証券評価差額金等の増加により前連結会計年度と比べ11,242百万円増加し、83,570百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は前連結会計年度末に比べ、残高が4,614百万円増加し、8,537百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは8,667百万円の獲得となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上や仕入債務の増加によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,086百万円の使用となりました。これは主に、有価証券及び投資有価証券の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは3,054百万円の使用となりました。これは主に、借入金の返済によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、印刷用紙を中心としたグラフィック用紙は、少子高齢化や電子媒体へのシフト等の構造的な要因により、需要の減少が継続と予想されます。一方、パッケージング用紙は、インバウンド消費の増加と賃上げをはじめとした雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の持ちなおしにより、需要の回復が期待されます。

このような環境下、2022年度よりスタートした第6次中期3ヶ年計画「G r o w t h 2 0 2 4」—S P Pグループ総合力の発揮による市場開拓と用途・商材開発への挑戦—に基づき、コロナ禍からの社会経済活動再開による新たな需要に対応し、持続的な成長を支える商材の開発・提案に取り組んでまいります。また、グループ経営資源の活用により市場動向に応じた事業分野別戦略のもと事業拡大を推進し、企業価値の向上を目指してまいります。

今後の見通しにつきましては、世界経済における地政学リスクの高まりや為替変動の影響等により不透明な状況が続くものと思われませんが、当社グループは、需要構造の変化に対応するため、グループ経営資源の活性化により先進性ある事業活動を推進するとともに、経営の効率化に積極的に取り組み、安定した収益基盤の確立を目指してまいります。

2025年3月期の連結会計年度の業績につきましては、売上高253,000百万円、営業利益5,000百万円、経常利益5,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は4,000百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、機動的な配当政策を行うため、取締役会の決議により剰余金の配当等を決定できる旨を定款に定めております。

剰余金の配当等につきましては、企業価値の最大化を念頭に、健全な財務体質の維持及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実等を勘案しつつ、収益状況に応じた利益還元を行うことを基本方針としており、単年度の業績に左右されない安定した配当を継続する方針であります。

上記の方針に基づき、当期の期末配当につきましては、2024年5月21日開催の取締役会において、1株当たり5.5円と決定させていただきました。(効力発生日：2024年6月20日)

この結果、当期の年間配当金は、中間配当金5円とあわせ、1株当たり10.5円となります。

なお、次期の1株当たり配当につきましては、中間5円、期末5.5円、年間10.5円を予定しております。

2. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,089	8,702
受取手形	7,853	7,044
電子記録債権	23,175	27,736
売掛金	56,843	59,118
有価証券	6,500	6,500
棚卸資産	9,366	9,103
その他	578	573
貸倒引当金	△115	△241
流動資産合計	108,290	118,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,494	31,380
減価償却累計額	△20,956	△20,673
建物及び構築物 (純額)	10,538	10,706
機械装置及び運搬具	2,352	2,370
減価償却累計額	△1,819	△1,877
機械装置及び運搬具 (純額)	532	493
土地	10,811	10,292
リース資産	1,024	976
減価償却累計額	△477	△515
リース資産 (純額)	546	461
その他	966	1,001
減価償却累計額	△869	△886
その他 (純額)	96	115
有形固定資産合計	22,525	22,069
無形固定資産		
リース資産	19	20
その他	647	756
無形固定資産合計	667	777
投資その他の資産		
投資有価証券	28,708	39,539
長期貸付金	871	994
繰延税金資産	167	287
退職給付に係る資産	1,508	2,211
その他	1,952	2,005
貸倒引当金	△2,017	△2,098
投資その他の資産合計	31,190	42,939
固定資産合計	54,383	65,786
資産合計	162,673	184,323

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	63,784	69,977
電子記録債務	10,666	13,386
短期借入金	3,915	2,873
リース債務	132	118
未払法人税等	992	1,226
賞与引当金	737	741
その他	1,502	1,895
流動負債合計	81,732	90,219
固定負債		
長期借入金	1,023	64
リース債務	288	239
繰延税金負債	5,011	7,979
役員退職慰労引当金	204	210
関係会社事業損失引当金	99	93
退職給付に係る負債	22	19
長期預り保証金	1,922	1,894
その他	40	30
固定負債合計	8,613	10,532
負債合計	90,345	100,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,228	3,228
資本剰余金	1,873	1,873
利益剰余金	60,545	63,962
自己株式	△1,664	△1,805
株主資本合計	63,982	67,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,669	16,186
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	86	76
退職給付に係る調整累計額	△462	△11
その他の包括利益累計額合計	8,293	16,250
非支配株主持分	52	61
純資産合計	72,328	83,570
負債純資産合計	162,673	184,323

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	248,635	249,050
売上原価	232,928	233,488
売上総利益	15,706	15,562
販売費及び一般管理費		
運賃及び倉庫料	1,637	1,542
給料及び手当	4,235	4,107
賞与引当金繰入額	737	741
役員退職慰労引当金繰入額	38	46
退職給付費用	113	301
貸倒引当金繰入額	14	138
その他	3,822	3,935
販売費及び一般管理費合計	10,599	10,814
営業利益	5,107	4,748
営業外収益		
受取利息	16	31
受取配当金	732	739
持分法による投資利益	2	34
為替差益	174	589
その他	96	81
営業外収益合計	1,022	1,477
営業外費用		
支払利息	58	44
売上割引	78	81
その他	3	14
営業外費用合計	140	140
経常利益	5,990	6,085
特別利益		
固定資産売却益	13	6
投資有価証券売却益	5	3
その他	—	0
特別利益合計	18	10
特別損失		
固定資産除却損	4	20
投資有価証券売却損	64	—
災害による損失	0	6
リース解約損	9	0
その他	2	0
特別損失合計	81	27
税金等調整前当期純利益	5,927	6,068
法人税、住民税及び事業税	1,786	2,091
法人税等調整額	△50	△204
法人税等合計	1,736	1,887
当期純利益	4,190	4,180
非支配株主に帰属する当期純利益	0	8
親会社株主に帰属する当期純利益	4,190	4,172

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	4,190	4,180
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,322	7,370
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△63	△14
退職給付に係る調整額	△413	450
持分法適用会社に対する持分相当額	32	152
その他の包括利益合計	878	7,958
包括利益	5,068	12,138
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,066	12,129
非支配株主に係る包括利益	2	9

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,228	1,853	57,111	△1,663	60,530
当期変動額					
剰余金の配当			△756		△756
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,190		4,190
自己株式の取得				△1	△1
連結子会社株式の取得による 持分の増減		19			19
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	19	3,433	△1	3,451
当期末残高	3,228	1,873	60,545	△1,664	63,982

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	7,323	△0	144	△48	7,417	70	68,018
当期変動額							
剰余金の配当							△756
親会社株主に帰属する 当期純利益							4,190
自己株式の取得							△1
連結子会社株式の取得による 持分の増減						△20	△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,346	0	△57	△413	876	2	878
当期変動額合計	1,346	0	△57	△413	876	△17	4,309
当期末残高	8,669	△0	86	△462	8,293	52	72,328

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,228	1,873	60,545	△1,664	63,982
当期変動額					
剰余金の配当			△755		△755
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,172		4,172
自己株式の取得				△141	△141
自己株式の処分				0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	3,417	△141	3,276
当期末残高	3,228	1,873	63,962	△1,805	67,258

	その他の包括利益累計額					非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	8,669	△0	86	△462	8,293	52	72,328
当期変動額							
剰余金の配当							△755
親会社株主に帰属する 当期純利益							4,172
自己株式の取得							△141
自己株式の処分							0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	7,516	△0	△10	450	7,957	9	7,966
当期変動額合計	7,516	△0	△10	450	7,957	9	11,242
当期末残高	16,186	△0	76	△11	16,250	61	83,570

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,927	6,068
減価償却費	907	908
のれん償却額	50	50
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	249	146
賞与引当金の増減額 (△は減少)	248	3
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	△346	△6
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	0	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	0	△2
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△244	△53
受取利息及び受取配当金	△749	△770
支払利息	58	44
為替差損益 (△は益)	△103	△64
持分法による投資損益 (△は益)	△2	△34
有形固定資産売却損益 (△は益)	△13	△6
有形固定資産除却損	4	20
投資有価証券売却損益 (△は益)	59	△3
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,913	△5,774
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△676	280
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,277	8,641
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4	425
その他	202	△92
小計	3,940	9,785
利息及び配当金の受取額	759	780
利息の支払額	△55	△45
法人税等の支払額	△1,781	△1,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,862	8,667
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	200	1
有形固定資産の取得による支出	△1,627	△854
有形固定資産の売却による収入	57	525
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△6,953	△2,259
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	499	26
有価証券及び投資有価証券の償還による収入	5,203	1,800
貸付けによる支出	△582	△168
貸付金の回収による収入	49	55
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△67	△25
その他	△270	△186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,492	△1,086
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	315	△964
長期借入れによる収入	110	100
長期借入金の返済による支出	△1,765	△1,161
自己株式の取得による支出	△1	△141
配当金の支払額	△756	△755
その他	△150	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,248	△3,054
現金及び現金同等物に係る換算差額	143	88
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,734	4,614
現金及び現金同等物の期首残高	6,657	3,923
現金及び現金同等物の期末残高	3,923	8,537

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、紙、板紙、化成品、機械、パルプ、その他紙関連物資の販売を主要業務としており、他に紙加工業、及び不動産の賃貸・管理等の事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、商品及び役務の内容の別にセグメントが構成されており「紙・板紙・化成品等卸売関連事業」、「紙加工等関連事業」及び「不動産賃貸関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの事業内容は次のとおりであります。

- (1) 紙・板紙・化成品等卸売関連事業 …… 紙、板紙、化成品、機械、パルプ、
その他紙関連物資の販売・流通
- (2) 紙加工等関連事業 ……………… 紙加工品の製造販売
- (3) 不動産賃貸関連事業 ……………… 不動産の賃貸・管理

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額
	紙・板紙・ 化成品等 卸売 関連事業	紙加工等 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	239,932	6,406	2,271	248,610	24	248,635	—	248,635
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,957	144	287	3,388	—	3,388	△3,388	—
計	242,889	6,550	2,558	251,999	24	252,024	△3,388	248,635
セグメント利益	3,696	54	1,351	5,102	4	5,107	—	5,107
セグメント資産	144,464	4,822	15,000	164,287	352	164,640	△1,966	162,673
その他の項目								
減価償却費	342	149	404	897	10	907	—	907
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	611	31	1,490	2,133	3	2,136	—	2,136

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引の相殺消去であります。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額
	紙・板紙・ 化成品等 卸売 関連事業	紙加工等 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	240,280	6,472	2,270	249,023	27	249,050	—	249,050
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,871	165	299	3,336	—	3,336	△3,336	—
計	243,151	6,637	2,570	252,359	27	252,387	△3,336	249,050
セグメント利益	3,319	114	1,301	4,735	13	4,748	—	4,748
セグメント資産	165,249	5,444	14,997	185,690	341	186,032	△1,709	184,323
その他の項目								
減価償却費	360	138	399	898	10	908	—	908
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	431	93	644	1,170	—	1,170	—	1,170

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

2 調整額は、セグメント間取引の相殺消去であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	紙・板紙・ 化成品等卸売 関連事業	紙加工等 関連事業	不動産賃貸 関連事業			
当期償却額	10	40	—	—	—	50
当期末残高	80	100	—	—	—	180

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	全社・消去	合計
	紙・板紙・ 化成品等卸売 関連事業	紙加工等 関連事業	不動産賃貸 関連事業			
当期償却額	10	40	—	—	—	50
当期末残高	70	60	—	—	—	130

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	955.18円	1,108.56円
1株当たり当期純利益金額	55.37円	55.33円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	4,190	4,172
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る 親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	4,190	4,172
普通株式の期中平均株式数(千株)	75,668	75,406

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

3. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,037	5,777
受取手形	7,450	6,640
電子記録債権	22,593	27,031
売掛金	55,413	57,762
有価証券	5,500	5,500
商品	8,570	8,008
前払費用	112	116
その他	957	481
貸倒引当金	△665	△575
流動資産合計	101,969	110,743
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,075	9,605
建物附属設備	872	874
構築物	86	78
機械及び装置	74	93
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	68	56
土地	11,002	11,292
リース資産	448	391
有形固定資産合計	21,626	22,391
無形固定資産		
借地権	82	82
ソフトウェア	325	485
その他	38	38
無形固定資産合計	446	606
投資その他の資産		
投資有価証券	26,963	37,520
関係会社株式	350	350
出資金	61	66
関係会社出資金	75	75
破産更生債権等	2	3
前払年金費用	2,175	2,228
その他	1,427	1,514
貸倒引当金	△682	△658
投資その他の資産合計	30,374	41,101
固定資産合計	52,447	64,099
資産合計	154,417	174,843

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	501	480
電子記録債務	10,108	12,475
買掛金	60,291	65,709
短期借入金	2,993	2,332
1年内返済予定の長期借入金	530	500
リース債務	100	95
未払金	819	778
未払費用	2	2
未払法人税等	970	1,034
前受金	60	61
預り金	245	256
前受収益	133	128
賞与引当金	638	632
その他	0	376
流動負債合計	77,397	84,866
固定負債		
長期借入金	500	—
リース債務	249	203
繰延税金負債	5,218	7,996
役員退職慰労引当金	185	190
関係会社事業損失引当金	490	505
長期預り保証金	1,902	1,872
その他	19	13
固定負債合計	8,565	10,783
負債合計	85,963	95,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,228	3,228
資本剰余金		
資本準備金	1,848	1,848
資本剰余金合計	1,848	1,848
利益剰余金		
利益準備金	809	809
その他利益剰余金		
退職積立金	520	520
配当準備積立金	660	660
固定資産圧縮積立金	5,041	4,900
別途積立金	23,350	23,350
繰越利益剰余金	26,306	30,018
利益剰余金合計	56,687	60,258
自己株式	△1,664	△1,805
株主資本合計	60,099	63,529
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,355	15,665
繰延ヘッジ損益	△0	△0
評価・換算差額等合計	8,354	15,664
純資産合計	68,454	79,193
負債純資産合計	154,417	174,843

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高		
商品売上高	235,443	237,760
賃貸収入	2,558	2,570
その他の営業収益	239	238
売上高合計	238,241	240,568
売上原価		
商品売上原価	222,011	224,242
賃貸原価	1,206	1,268
売上原価合計	223,217	225,511
売上総利益	15,023	15,056
販売費及び一般管理費	9,909	10,180
営業利益	5,114	4,876
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	769	782
為替差益	272	579
その他	59	53
営業外収益合計	1,101	1,415
営業外費用		
支払利息	45	34
売上割引	76	79
その他	0	0
営業外費用合計	121	114
経常利益	6,093	6,177
特別利益		
固定資産売却益	8	4
投資有価証券売却益	5	3
特別利益合計	14	7
特別損失		
固定資産除却損	2	0
投資有価証券売却損	64	—
災害による損失	0	6
その他	2	0
特別損失合計	69	7
税引前当期純利益	6,038	6,177
法人税、住民税及び事業税	1,750	1,896
法人税等調整額	△55	△44
法人税等合計	1,695	1,851
当期純利益	4,343	4,325

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本											
	資本金	資本剰余金		利益剰余金								利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金							
					退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	固定資産圧縮特別勘定積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,228	1,848	1,848	809	520	660	4,758	412	23,350	22,590	53,100	
当期変動額												
剰余金の配当										△756	△756	
固定資産圧縮積立金の積立							360			△360	-	
固定資産圧縮積立金の取崩							△78			78	-	
固定資産圧縮特別勘定積立金の取崩								△412		412	-	
当期純利益										4,343	4,343	
自己株式の取得												
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)												
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	282	△412	-	3,716	3,586	
当期末残高	3,228	1,848	1,848	809	520	660	5,041	-	23,350	26,306	56,687	

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,663	56,514	7,052	△0	7,051	63,566
当期変動額						
剰余金の配当		△756				△756
固定資産圧縮積立金の積立		-				-
固定資産圧縮積立金の取崩		-				-
固定資産圧縮特別勘定積立金の取崩		-				-
当期純利益		4,343				4,343
自己株式の取得	△1	△1				△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			1,302	0	1,302	1,302
当期変動額合計	△1	3,585	1,302	0	1,302	4,887
当期末残高	△1,664	60,099	8,355	△0	8,354	68,454

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金						
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金合計
					退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,228	1,848	1,848	809	520	660	5,041	23,350	26,306	56,687
当期変動額										
剰余金の配当									△755	△755
固定資産圧縮積立金の取崩							△141		141	—
当期純利益									4,325	4,325
自己株式の取得										
自己株式の処分										
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△141	—	3,711	3,570
当期末残高	3,228	1,848	1,848	809	520	660	4,900	23,350	30,018	60,258

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△1,664	60,099	8,355	△0	8,354	68,454
当期変動額						
剰余金の配当		△755				△755
固定資産圧縮積立金の取崩		—				—
当期純利益		4,325				4,325
自己株式の取得	△141	△141				△141
自己株式の処分	0	0				0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			7,310	△0	7,309	7,309
当期変動額合計	△141	3,429	7,310	△0	7,309	10,739
当期末残高	△1,805	63,529	15,665	△0	15,664	79,193